

# 湯の丸高原荘別棟通路屋根設置工事について

企画振興部 文化・スポーツ振興課

## 1、事業概要

湯の丸高原荘別棟は、その立地環境から施工にあたっては特に「雪対策」「凍結対策」に万全を期するよう、受注者である大和ハウス工業株式会社長野支店と協議を重ねた結果、当初工事予定のない次の2項目を工事内容に取り込み、利用者の安全性の確保に努めたところであります。

### ①【雪対策】

雪対策としては、新潟県などの豪雪地帯でも施工実績のあるスワロー工業株式会社（新潟県燕市）のスノーZという雪止め金具を設置し、居室入口及び通路内への落雪防止対策を講じたほか、エアコン室外機を地上高70cmに設置するとともに上部カバーを取り付け、積雪・防風対策を講じています。

### ②【つらら対策】

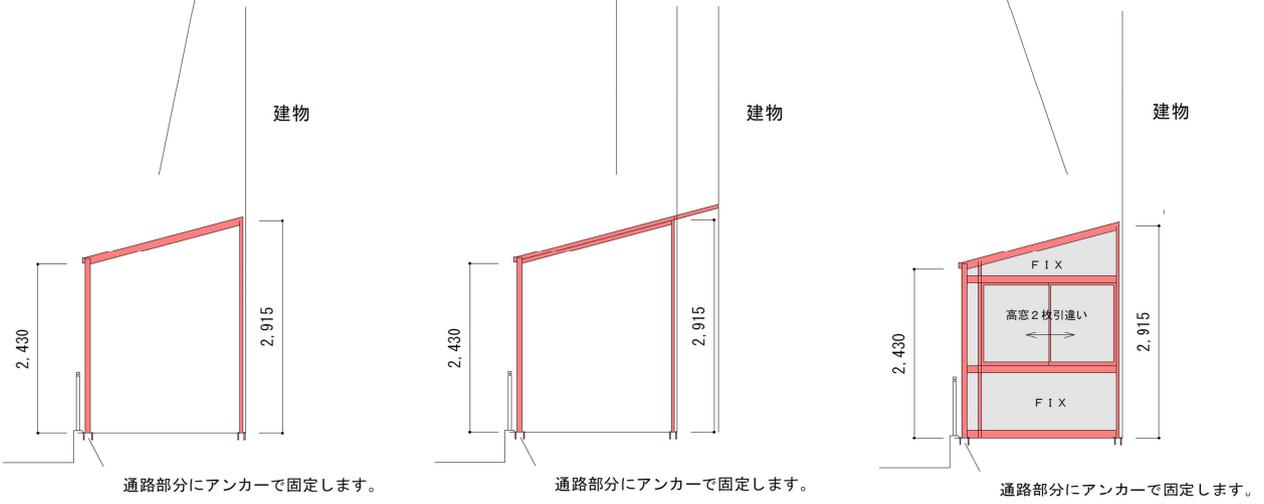
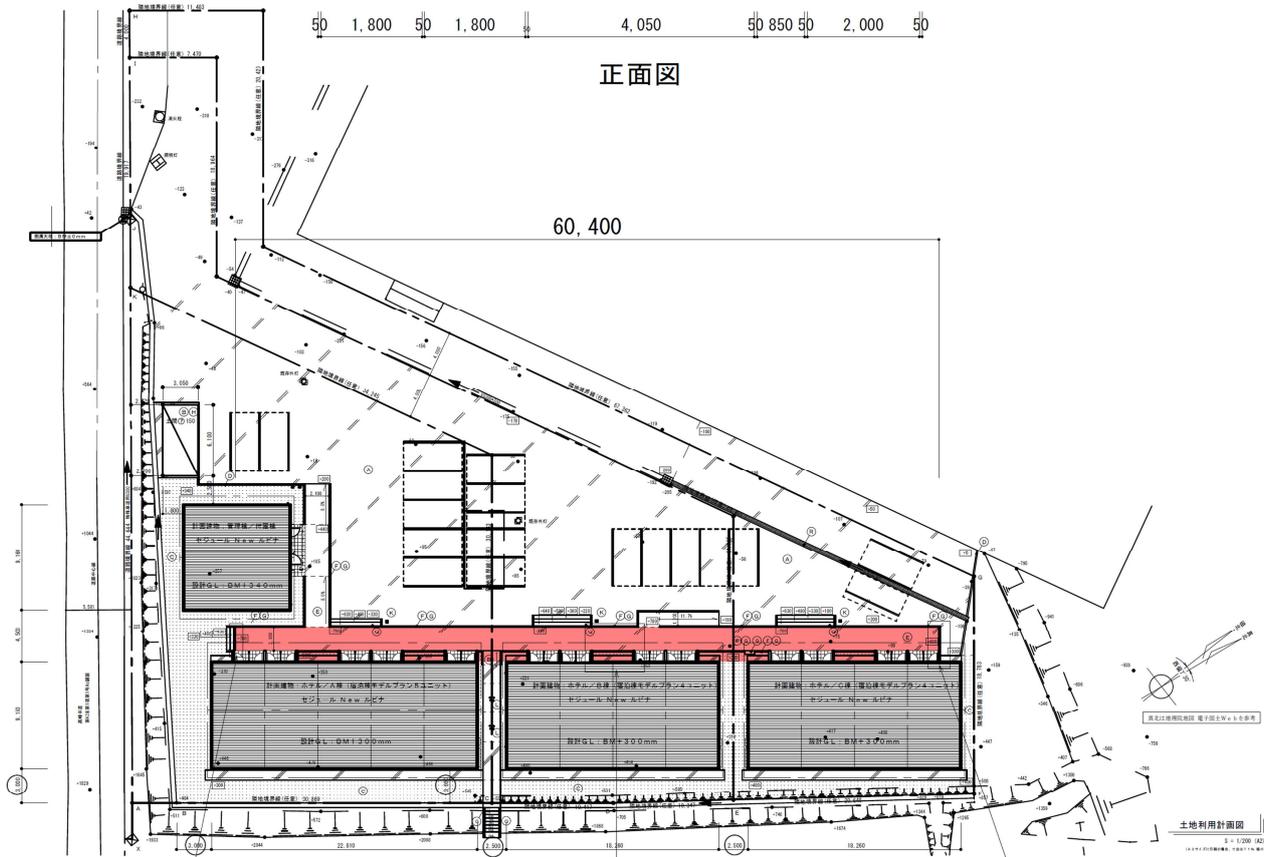
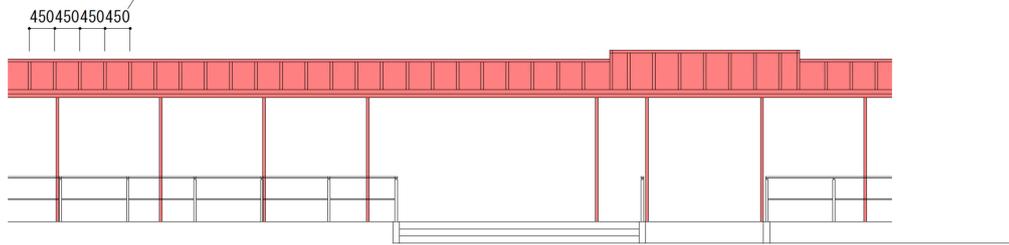
雪止め金具によって滞留する雪のつらら対策として、軒先に電熱線を設置することで、つららの形成を防ぎ、利用者への安全性の確保を講じています。

しかし、このように工事請負契約の範囲内で対策は講じているものの、これにより安全性が担保されるという確証が得られないことから、利用者への安全性及び利便性の向上をより高めるため、客室前通路の全面を覆う屋根の設置に取り組み、通路の積雪・凍結による転倒抑止策も併せて講じていくものとしします。

## 2、工事の概要

- (1) 工事内容：客室前通路屋根設置工事  
(施工延長 L=60.4m、施工材料 アルミ・ポリカ樹脂板材)
- (2) 総事業費：5,610,000円
- (3) 工事の詳細：右図のとおり

積雪 50 cm 対応の場合、垂木の間隔は 900 mm ですが、  
450 mm の間隔にすることで強度を上げ、積雪 100 cm  
以上に対応します。



通路部分にアンカーで固定します。

通路部分にアンカーで固定します。

通路部分にアンカーで固定します。

南側端部側面図

中間部側面図

北側端部側面図